



おおらかな あたたかい 日本。

よふるかわ よしひさわ

プロフィール

60歳 衆議院議員 8期目
56歳 法務大臣
48歳 財務副大臣
45歳 自民党青年局長
38歳 衆議院議員 初当選
30歳 故郷にて政治活動スタート
23歳 東大法学部卒業 建設省入省
0歳 S40年串間市生まれ。焼耐屋の二男

1 物価高騰と闘う。

2%をこえるインフレ・物価高騰がもう4年もつづいています。その主要因は円安です。「異次元金融緩和」以前の1ドル75円が、いまでは158円。円の値打ちが半分以下になりました。日本は、食料の半分・エネルギーのほとんどを輸入していますから、円が半分以下になれば輸入代金は2倍以上になります。物価が上がるのも当然です。「物価の安定」は日本銀行の本来の役割です。しっかり金融政策に取り組んでほしいと考えています。

2 格差拡大をおさえる。

実質賃金はなかなか上がらないのに物価高。国民生活は苦しくなっています。でも、円安対策が思うようにいかない。となれば、しっかりした物価高騰対策を打たねばなりません。たとえば「給付つき税額控除」の導入です。「税」「給付」「社会保険料」を組み合わせ、中・低所得の方々の負担を軽くするのです。「所得再分配」をより働かせることで、物価高騰をのりこえ、格差拡大を抑えたいと考えます。

3 戦争否定。平和をつくる。

日中関係が急速に悪化しています。1972（昭和47）年の日中共同声明の合意に立ち戻り、事態解決を急ぐべきです。東アジアの平和と安定のために、外交努力に全力を注ぐべきだと考えます。

自民党
公認